

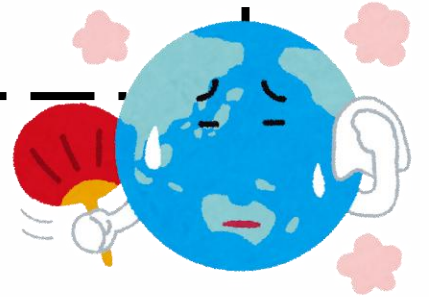
環境にやさしい買い物のすすめ



◇環境にやさしい買い物とは？

私たちが購入する商品は、生産・流通・使用・廃棄するときに、多くの資源やエネルギーを使っています。

日頃の買い物の仕方を見直し、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出を減らし持続可能な社会にしよう、と環境に配慮した買い物行動を行うことが、「環境にやさしい買い物」です。



実践してみましょう！

(1) 購入前に必要性を考えよう

消費期限が過ぎてしまった食品、衝動買いをしてあまり着ていない洋服などをごみとして捨てるのは、資源やエネルギーを無駄遣いになります。

(2) マイバッグを持参しよう

レジ袋はごみ袋として使われる以外、その多くはごみとして捨てられています。資源を節約し、ごみを減らすため、買い物に出かける時にはマイバッグやかご等を持参しましょう。

(3) 再使用できる容器に入った商品を選ぶ

食品の容器には缶、ペットボトルなど様々ですが、牛乳瓶のように洗って繰り返し使えるものは、ごみにならないだけでなく、製造時のエネルギーの節約にもつながります。

(4) リサイクル商品を選ぶ

リサイクル商品を積極的に選ぶことは、リサイクルされなかった場合の、資源の廃棄や新しい商品が製造される際に使用する資源やエネルギーの節約になります。



(5) 地元食材や旬の食材を選ぶ

地元で採れた食材や旬の食材は、おいしく、運送や栽培のためのエネルギーの消費が少なく済みます。

(6) 電化製品や自家用車は省エネ商品を選ぶ

電化製品などはできるだけエネルギー消費効率の良いもの、自家用車は燃費性能が良いものを選びましょう。電気代やガソリン代の節約になるだけでなく、温室効果ガスの発生を抑制し、地球温暖化の防止につながります。

(7) 長く使えるものを選ぶ

ものを長く大切に使うことが資源を守り、ごみを減らすことにつながります。商品を買うときは丈夫で修理できるものを選びましょう。

(8) 詰め替え製品を選ぶ、包装は簡単に済ます

ポンプ式のシャンプーや洗剤などは「詰替用」を選び、容器は再使用しましょう。また、包装はお店の方をお願いして、なるべく簡単に済ませましょう。

(9) 徒歩や自転車、公共交通機関の活用

自動車は地球温暖化の原因となる温室効果ガス排出量の2割程を占めています。買い物に出かけるときは、なるべく徒歩または自転車や公共交通を利用して出かけましょう。

(10) 環境ラベルを基準に商品を購入

環境ラベルは、商品が環境に配慮していることを示す目印です。限りある資源を活用し、次の世代に引き継ぐためには、一人一人が生活の中で環境負荷を減らす心がけが大切です。積極的に環境ラベルの付いた商品を選びましょう。



お問い合わせ 金沢市ゼロカーボンシティ推進課
(076)220-2507

